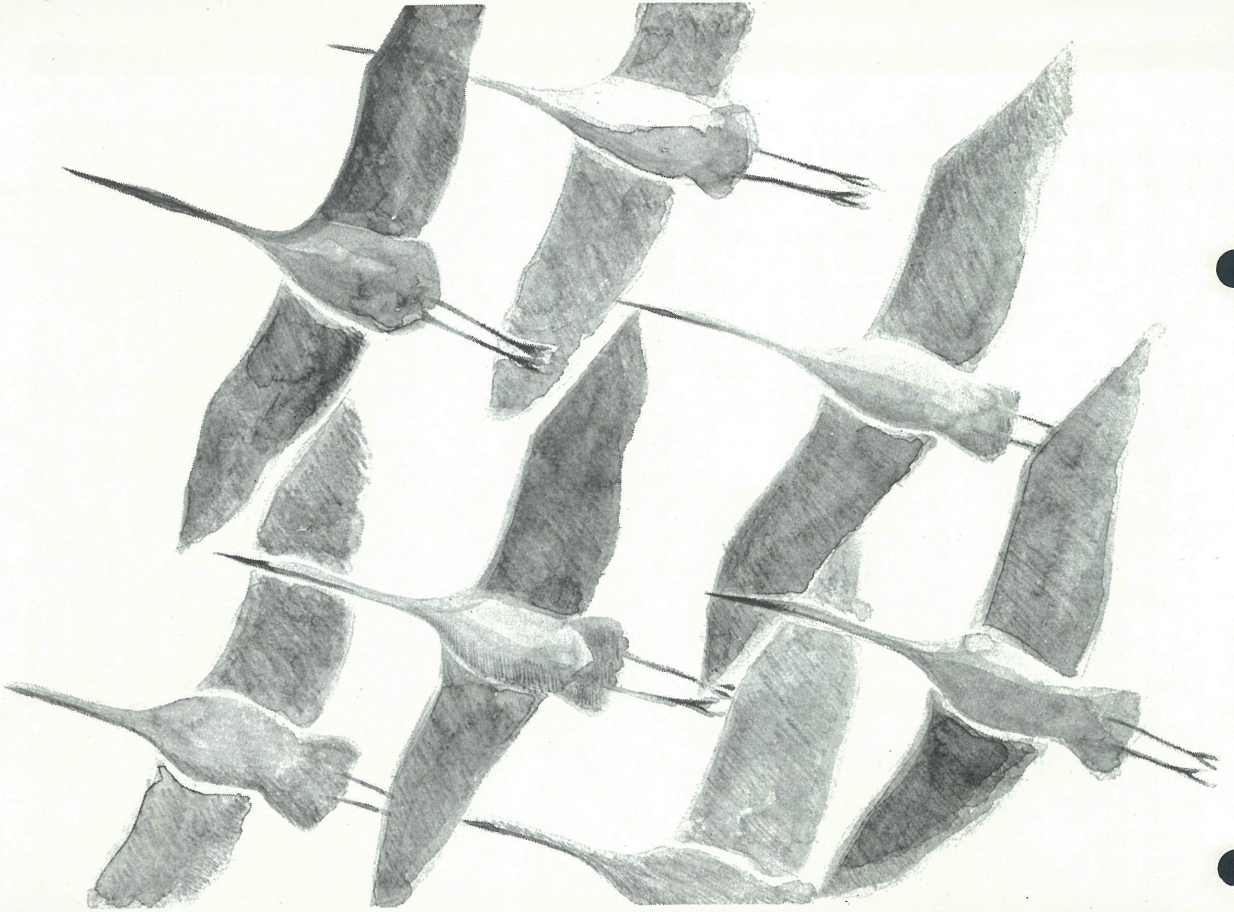


広報あしや

'75
No.20

小学校3年生～中学校3年生用



過去 つる 精道小学校6年 山田敦子さんの作品

- 村から市へ…
35年前のあしや
- 芦屋の昔なんでも百科
- 芦屋の民話

35年前のあしや

十一月十日は、市制記念日です。ことしは、芦屋市が誕生して三十五年目にあたります。三十五年の間には、ずいぶんいろんなことがありました。まちのすがたも大きく変わりました。

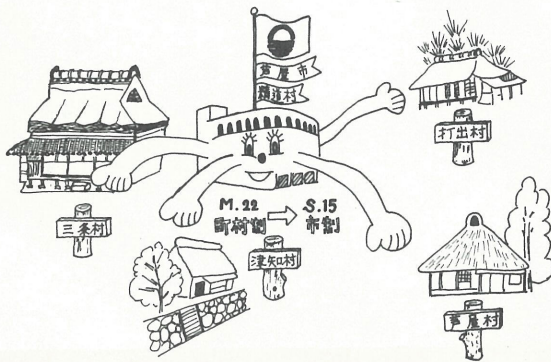
そこで、この「広報あしや」でも、みんなで「三十五年前の芦屋」を中心に、「むかしの芦屋」をふりかえってみたいと思っています。

わたしたちのまちが、いまとどんなふうにな変わったのか、みんなの目で確かめてみましょう。

芦屋市になるまで、芦屋は「精道村」と呼ばれていました。精道村時代（明治22年）の芦屋は、明治7年に完成した国鉄大阪―神戸線や、明治38年の阪神電車、大正9年の阪急電車の開通に伴ない、どんどんすばらしい住宅地として発展しました。

そのため、村の財政はとても豊かで、第一次大戦のあとの不況も、大正12年の関東大震災、昭和4年の米騒動の影響、また昭和13年にこの阪神間のまちを襲った大水害の大きな打撃からも、他市より早く立ち直ることができたのでした。

こうして、いろんな災害や苦難をのりこえ大きくなった精道村の人たちは、しだいに「市」へと発展することを願うようになり、これをうけて14年、村会も満場一致で「11月10日に、市とすること」を決め、許可を得るための書類を内務省に提出しました。その後、正式に許可され、第百七十三番目の市として「芦屋市」が誕生したのです。



昭和15年頃の日本

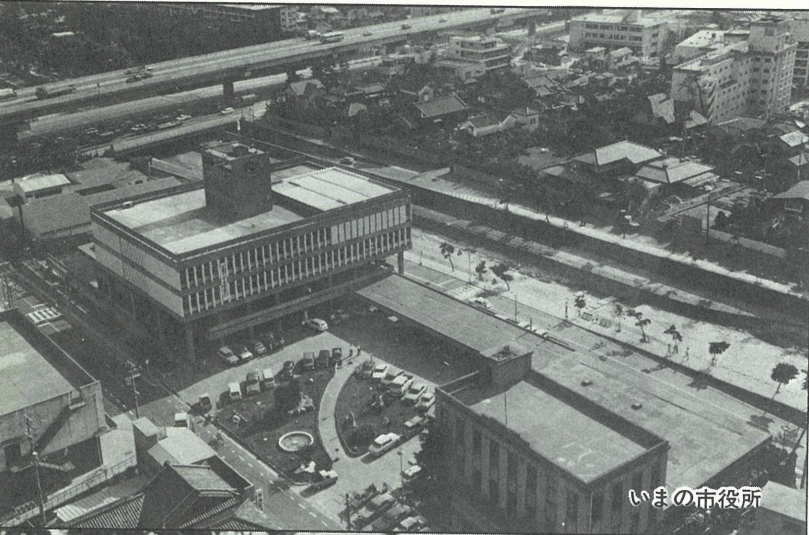
わたしたちの「芦屋市」が生まれた昭和十五年というのは、どんな年だったのでしょうか。

その年の日本は、十二年から始まった日中戦争のさなかであり、また第二次世界大戦の始まる前の年で、けっして平和な時代ではありませんでした。

いっぽう、この年には、「皇紀二千六百年」といって、日本が神の国であるという神話教育を受けていたそのころの人によって、国が始まった記念日と信じられ、国中が祝いの興奮につつまれていました。

しかし、これらのできごとの裏

市役所 いきむかし



いまの市役所



市になったころ



最初の役場(精道小内)

村から 市へ...

まちはその年、「芦屋市」が誕生した喜びと、加えて「皇紀二千六百年」とのお祝いとで、旗行列がでるなどお祝い一色にぬりつぶされていました。

このようにして誕生した「芦屋市」ですが、つぎの16年から始まった第二次世界大戦では、四十パーセントの地域が空襲で大きな被害をこうむり、また戦争が終わったあとでも食物がたりず、苦勞が続きました。しかし、こういった自然災害や戦災などで打ちのめされ続けましたが、市民みんなの力と熱意で、現在の芦屋がここまで築かれてきたのです。

「芦屋」の名に決まった理由は、精道村になる前の四か村(津知・三条・打出・芦屋)の中央に芦屋村があり、人口も他村より多かったこと、芦屋の名前が精道より一般的に知られ、地元でも公共施設の名称に多く使われていたことによる。

では、いろんな考え方をする自由や、働く人の権利をまもる運動などが、どんどんつぶされていき、さまざま不安が国中に満ちていた年でもありました。

こうして、昭和二十年まで続く戦争と苦難のつづく中で、どんどん日本は世界から孤立していったのです。

芦屋なんでも 芦屋の昔・百科



ここにある質問は、みなさんによくたずねられる質問ばかりです。豆博士さんたちは、このうちどれだけ知っていたかな。

Q4 猿丸安時は池をつくるのに、なぜ20年もかかったのですか。

安時が奥山にため池をつくった時代（1841～1863）に、かんがい用水をつくる工事は大事業で、多くのお金と人手が必要でした。

Q5 安時は小さいとき、どんな人でしたか。学校へは行ったのでしょうか。

およそ170年前（文化元年）、芦屋に生まれ、幼いときは又吉と呼ばれていました。小さいころから、父・母の教えをよく聞き、15才ころから農業にはげみ、家の仕事をよくたすけたといわれています。

そのころの学校といえば“寺小屋”がそれにあたりますが、芦屋に寺小屋があったという記録は120年前（弘化年間）東芦屋、西芦屋、山芦屋に開かれていたということしかわかっていません。

Q6 安時のいたころ、芦屋に何人ぐらいの人がいて、どんな仕事をしていたのですか。

猿丸安時のいたころ（1804～1880）、芦屋は芦屋村、津知村、打出村、三条村にわかれていた。芦屋の古い文書によると文化2年（1805）この4か村の人口はおよそ2000人であった。さらに明治5年（1872）には約2100人となり、17年（1884）には約2300人となり、少しずつ増えてきています。

また、これらの人びとは農業を主としていて、ほかの仕事をする人はほとんどいませんでした。

Q3 水あらいとは、どんなけんかをしたことですか。

そのころ、芦屋地方の人びとの生活は、農業が中心でした。芦屋川の水は田地用水としてこの地域にたいせつな役割を果たしていました。古い記録によると、今から380年前（天正17年）に、芦屋の水の取り入れ口を設けている川上にある芦屋村と、水を利用していた川下の、野寄、岡本、魚崎、青木などの村との間で水の利用をめぐる、しばしばあらいがありました。しかし、このときには、それらの村が集まって、水を利用する日数や時間を決めてあらいは大きくなりませんでした。けれども、このような水あらいがその後もずっと続いてきて、今からおよそ100年ほど前には、自然の水に頼るだけでなく、おたがいの村が平等にお金を出しあって、おたがいの利益を得るようなため池などの水利施設をつくるようになって、あらいも少なくなりました。あらいのおこりは、おたがいの村が水を利用する日や時間を守らなかつたり、水の穴もりの修理を引き受けた村が修理をしなかつたり、新しい田地をつくり大量の水をかってに取り入れたたりして、平等に各村に水が配分されなかったことが原因のようです。



Q1 はじめて汽車がとおったころの汽車賃はいくらぐらいですか。

国鉄大阪・神戸間は明治7年5月に開通しました。このころ、駅は大阪・神戸・西宮・住吉・三宮・神戸の6駅で芦屋に駅ができたのはそれより40年ほどたった大正2年8月でした。

なお、大阪・神戸間の運賃は明治10年の記録によると

山崎	大阪	三宮	神戸	住吉	西宮	至
上	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
中	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60
下	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30



▲国鉄住吉駅への案内の石柱
◀明治10年国鉄運賃表の一部

Q2 村からとんで市になったところは、ほかにどんなところがありますか。

昭和15年、精道村から芦屋市になったころ、村から市になったほかの例としては、山口県宇部市と長野県岡谷市の2つがあった。



市になったところの新聞記事

36年	35年	34年	33年	31年	29年	28年	27年	26年	25年	24年	22年	21年	20年	19年	16年	15年	昭和																									
5月8日、精道中学校が南宮町の現在の場所へ、また宮川小学校が浜町の現在の場所へ移転。	7月16日、芦屋病院が診療開始。	9月1日、山手中学校が三条町の現在の場所に校舎が建ち、移転。	3月22日、朝日ヶ丘町で霊園の建設がはじまった。	4月11日、公民館が開館。	3月3日、図書館が仏教会館から小槌町の現在の場所へ移転し、20日に公民館がそのあとへ移った。	9月10日、精道小学校は全日本優良学校として表彰された。	10月、11月、第11回国民体育大会のテニスとピストル競技が芦屋で開かれた。	31年に弥生式遺跡の一部が見つかった会下山で、この年から本格的な発掘調査をはじめた。	11月3日、山手小学校の白石公一くんが、健康優良児日本一で表彰された。	6月10日から芦屋のリースホステルの利用ができるようになった。	8月16日、現在の市役所庁舎完成。	5月24日、芦屋市とモンテペロ市（アメリカ・カルフォルニア州）とは、姉妹都市になった。	11月10日、精道村は市制をしいて芦屋市となる。	1月31日、大抵市右衛門さんが、芦屋市の初代市長にきまった。	1月10日から市内の町名をあらため、43の町と3つの地域にわけられた。	8月5日の空襲で、市内の家はおよそ40%が焼け、学校の校舎も80%が焼けた。8月15日終戦。まもなく疎開していた学校の子どもたちは芦屋へ帰ってきた。	戦争後の芦屋の復興がはじまる。	4月22日、新報中学校（精道中学校と山手中学校）が開校。	5月3日、図書館が仏教会館で開館。	5月15日、宮川小学校は全国で7つのモデルスクールのひとつに選ばれた。	12月1日、芦屋市教育委員会が発足した。	3月3日「芦屋国際文化住宅都市建設法」という法律が公布された。	11月10日、精道村は市制をしいて芦屋市となる。	1月31日、大抵市右衛門さんが、芦屋市の初代市長にきまった。	1月10日から市内の町名をあらため、43の町と3つの地域にわけられた。	8月5日の空襲で、市内の家はおよそ40%が焼け、学校の校舎も80%が焼けた。8月15日終戦。まもなく疎開していた学校の子どもたちは芦屋へ帰ってきた。	戦争後の芦屋の復興がはじまる。	4月22日、新報中学校（精道中学校と山手中学校）が開校。	5月3日、図書館が仏教会館で開館。	5月15日、宮川小学校は全国で7つのモデルスクールのひとつに選ばれた。	12月1日、芦屋市教育委員会が発足した。	3月3日「芦屋国際文化住宅都市建設法」という法律が公布された。	11月10日、精道村は市制をしいて芦屋市となる。	1月31日、大抵市右衛門さんが、芦屋市の初代市長にきまった。	1月10日から市内の町名をあらため、43の町と3つの地域にわけられた。	8月5日の空襲で、市内の家はおよそ40%が焼け、学校の校舎も80%が焼けた。8月15日終戦。まもなく疎開していた学校の子どもたちは芦屋へ帰ってきた。	戦争後の芦屋の復興がはじまる。	4月22日、新報中学校（精道中学校と山手中学校）が開校。	5月3日、図書館が仏教会館で開館。	5月15日、宮川小学校は全国で7つのモデルスクールのひとつに選ばれた。	12月1日、芦屋市教育委員会が発足した。	3月3日「芦屋国際文化住宅都市建設法」という法律が公布された。



35年のあゆみ

できごと

芦屋なんでも 昔の百科



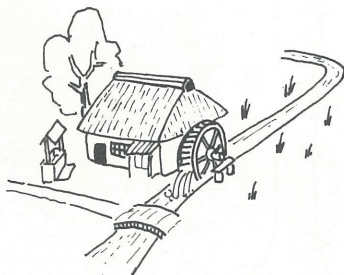
Q8 酒米は、むかし芦屋でもつくっていたのでしょうか。

211年前の記録をみると、芦屋川や住吉川の上流につくられた水車の数は88りようあって、そのうち芦屋川にはなたね油をしぼる水車が6と酒米をふむ水車が9ありました。

猿丸安時のころの古い文書には、酒造りをしている家から芦屋川の水車の持ち主へ「酒造りのシーズンになったので米ふみ用の水車の修理を急いでほしい」という手紙や、芦屋川に水車を建設した記録があります。また、このころの芦屋は、農業だけでは生活が苦しいので、京都や大津・大阪方面へ酒造りの手つだいに行っていた人がたくさんいました。

芦屋では直接お酒を造っていた家は少なかったのですが、酒米をふむ水車が活発に長い年月の間動いていたことは「芦屋川水車絵図」や、そのころの古い文書からわかります。

いまでも、芦屋川の上流にある家の石垣などに石うすが残っています。



Q7 猿丸太夫とは、どんな人だったのですか。



百人一首にある「奥山のもみじふみわけなく鹿の声きくときぞ秋はかなしき」とよんだ歌で有名な人で、奈良時代のころの人といわれている。各地に猿丸太夫の屋敷あとか、いろいろな言い伝えが残されているが、くわしいことはわかっていない。芦屋にも、芦屋神社に猿丸太夫の墓と伝えられている石造品や東芦屋の墓所に猿丸太夫ときざまれた墓石などが残されている。

45年 44年 43年 42年 41年 40年 39年 38年 37年

- 4月、市立芦屋高校が開校。
- 8月28日、現在の消防庁舎が完成。
- 12月20日から市民会館の利用ができるようになった。公民館は、ここに移転した。
- 4月、小槌幼稚園が新しくできた。
- またこの月、市立芦屋高校は剣谷にできた現在の校舎へ移転した。
- 5月3日、芦屋市民憲章がきまる。
- 11月24日、小槌幼稚園は小槌町にできた現在の園舎へ移転した。
- 8月15日、養護老人ホーム和風園ができた。
- 4月1日から消防署では救急車を使って救急のしごとをはじめた。
- 7月3日、市民プール開場。
- 10月26日から「みどり学級」開く。
- みどり学級は4月から正式に開設。
- 11月3日、新しくできた芦屋市民文化賞の第一回目の受賞がきまった市民へ賞をお渡しした。
- 4月1日から市民交通災害共済の制度ができた。
- 11月30日、芦屋浜埋立工事始まる。
- 4月8日、ルナ・ホール開場。
- 9月30日、宮川小学校の中学校舎あと（この校舎は44年に火事で焼けた）に新校舎ができた。
- 11月3日、山手小学校が全国健康優良学校の特選校に選ばれた。

Q9 まげのやま 会下山はなぜ見つかったのですか

会下山は標高200mあります。そんな山の上に大昔の遺跡があったとは、みんな想像もしませんでした。そんな会下山が見つかったのは、今から20年ばかり前の昭和31年のことです。そのころ山手中学校では理科の植物実習園をつくるのに、学校の裏山に山道を通す作業をしました。その作業のときに見つけられた大昔の土器らしいものを専門家に見てもらおうと弥生時代のものであることがわかり、その後昭和36年まで約6年間、本格的な発掘調査が行なわれ、みごとに大昔の村の跡があらわれたのです。



Q10 会下山に大昔の人が住んでいたころの芦屋は、今とどんなにちがいますか。

会下山に大昔の人が住んでいたのは、今から2000年ほど前のことです。そのころの日本は、農業が伝わり、金属製品が使われ始めて日も浅いころでした。芦屋では水田があったかどうかわかりませんが、西宮や尼崎あたりではいくつかの村で共同かんがいをしてしながら稲作をしていたことが知られています。しかし、そのころの芦屋と今の芦屋の違いで大きいのは、なんといっても自然の環境です。たとえば海岸線も、今ではずっと沖にあります。そのころは今の国道2号線の少し南の方にあったようです。また、芦屋川の川幅もそのころはずいぶんひろく、洪水などもひんぱんに起っていたようです。会下山のような高い所に人が住んでいたのも、それらの災害から逃れるためであったかもしれません。

Q11 会下山に住んでいた人の子孫が今も芦屋に住んでいるのでしょうか。

会下山に住んでいた人々と、現在芦屋に生きている私たちの間には約2000年ものへだたりがあります。この間に血のつながりがあるかないかは、とてもむずかしい問題です。最初のころは、会下山の人々と深いつながりをもった人々もいたでしょうが、その後交通の発達などにもともない他の地の人々との交流もはげしくなっていますので、今の私たちはとても会下山に住んだ人の子孫とはいえないようです。



芦屋なんでも 昔の百科

50年 49年 48年 47年 46年

4月、健康センターがオープン。
4月、奥山貯水池完成。
11月、宮川幼稚園の改築おわる。
4月1日、朝日ヶ丘小学校開校、同時に朝日ヶ丘幼稚園も開園。
7月23日、市立体育館・青少年センターがオープンした。
9月、精道幼稚園が川西町の新園舎に移転。精道保育所が開園。
1月10日、下水処理場の運転を始めた。
3月、芦屋浜埋立地工事が終わる。
11月10日、市制35周年をむかえた。



▲クロマツ
◀コバノミツバツツジ

11月10日、市の木にクロマツ、市の花にコバノミツバツツジが決まった。

芦屋の民話

芦屋川をさかのぼって行く
と、家ほどもある大岩が山の
ふもとに横たわっています。
昔、出雲族が芦屋に移って
きたとき、長い旅のつかれで
のどがかわきこの大岩で休ん
でいると、岩の下から清い水
がこんこんと湧きでてしまし
た。出雲族は、ここに水神さ
んをおまつりして、この里に
水のたえぬよう祈りました。
しかし、この里にも、日照
りがつづき、水ききんになや
まされることがありました。
こんなときは、村の代表者は
水神さんにおこもりして雨乞
いをするのです。そうすると
たいていは数日で雨がふりま
すが、ときにはいくらおこも
りしても、雨がふらないとき
があります。そのときは最後
の手段として「フカ切りの行
事」という、大岩にまつわる
奇妙な行事をします。
どうしても雨がふらないと
き、里人は芦屋沖から大きな
フカを捕えてきて、このフカ
キリ岩の上で料理をし、その
流れ出た血潮を、水神さんを
おまつりしてある弁天岩に浴
びせるのです。するとふしぎ
なことに大雨となり、つまり
フカの血で水神さんを汚し、
神を怒らせ、神はこの汚れを
払うために雨をふらすとい
うことです。
天保五年八月一日から、こ
の里に九十八日間ひでりがつ
づきました。作物は枯れはて
飲み水もきれ、里人はたいへ
ん困りましたので、みのかさ
すがたで手に手にたいまつを
持って小高い天神社の広場に
集まって雨乞いをしました。
里一番の山伏の勇徳院彦兵衛
さんも、七日の断食をし、
このフカ切りの行事を決
行しました。すると一
千メートルの六甲山
上の石宝殿あたり
から、にわか
に、大雨
がふつた
とい
います。

水神さんと
ふかぎり岩

打出の小槌

津の国 撰
出村に隠里
と、むかしこ
ち)がすんでいま
た。ひとつの宝の槌を
もっていて、この槌をふ
ると願いごとがなんでもか
なうのでそれはそれはたいせ
つな宝物でありました。
なんでもこの小槌は、もと
芦屋の沖にすんでいた竜神が
持っていたもので、竜が人に
化身して、聖武天皇に献上し
たものと伝えられています。
芦屋の沖には竜神がすみ、海
中の魚たちが、この神をまつ
るため暗夜に火をともし、里
人がこの火を沖の竜灯とし、
た伝説は、芦屋の里の七人し
ぎのひとつとして、古くから
伝わっています。
この竜人のもっていた小槌
がどのようなにして、打出の長
者の手に移ったかは知られて
いませんが、この槌をふる
ると、
どんな思いごとでもかなうと
いわれています。
打出の長者は、この槌をも
っていたので、大へんぜいた
くなくらしをしていました。
打出の小槌という地名も、こ
れから名づけられたといわれ
ています。
いまでも静かな夜に、地に
耳をつけてしつときいている
と、地下の奥からかすかに
宴会のにややかさがきこえ
てきます。
またこの地でものをひろつ
たら、かならずあわせがや
てくるといわれています。
ただひとつ困ったことには
打出の小槌は宝なれども、
くやしきことあるなり。
そのゆえは、鐘の音だにきけ
ば、打ち出したるものことご
とく失ふることなり」とい
うことです。
山崎の宝寺といつところは
打出の小槌をおまつりしてあ
るので有名で、今でも大はん
じようしているといふこと
です。